【災害名：〇〇】　　　奨学金A

【20〇〇年度募集　●●県 ●●市　中3】

（事務局記入欄）

奨学生番号：

**ユネスコ協会・子ども支援奨学金　申請書**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請年月日　２０ 　　　年　　　　月　 　　　日

**申請者記入欄**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | フリガナ |  | 性別 | 生年月日 |
| 生徒氏名 |  | 男 ・ 女 | 平成　　年　　月　　日 | 歳 |
| フリガナ |  | 学年 |
| 在籍学校 | 市立　　　　　　　　　　　　　　　　　　　中学校 | **３**年 |
| 本人住所・連絡先 | 〒　　　　　 －　　　　　 県　　　　　　　　 市・町・村 |
| 電話番号　　　　　 -　　　　　　- | 本人携帯電話　　　　　　-　　　　　- |
| 保護者 | 父母のどちらかがご生存の場合、その方が保護者として本欄をご記入ください。 |
| フリガナ |  | 性別 | 本人との続柄 |  |
| 保護者氏名 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 | 男 ・ 女 |
| 現住所（郵便物送付先・連絡先） | 〒　　　　　 －　　　　　 県　　　　　　　　　　市・町・村  |
| 電話番号　　　　　 -　　　　　　- | 保護者携帯電話　　　　　　-　　　　　　- |
| 保護者メールアドレス |
| **家庭の状況　(家族全員)**  |
| 氏　　名 | 続柄 | 性別 | 生年月日例：昭和●年●月●日 | 勤務先/学校名 |
| (保護者) |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| **保護者被災状況** | 続柄 | 氏名 | 被災の状況（□に「レ」チェック） |
| 父 |  | □死亡　□行方不明　□生存　□被災前から死別・戸籍上離別 |
| 母 |  | □死亡　□行方不明　□生存　□被災前から死別・戸籍上離別 |
| 添付していただいた証明書類及び該当箇所の□に「レ」チェックをお願いします。（死亡の場合）　□亡くなられた方の戸籍（除籍）謄本（写） 　 □世帯全員の住民票（写）□［災害名:〇〇］における死亡診断書または災害関連死診断書 |
| **■本奨学金への申請理由をお書きください。**（お子様の学校生活にかかるどのようなことに本奨学金を役立てたいかなど。） |

**学校記入欄**（□に「レ」チェックをお願いします。）

□上記の生徒は本校の在学生徒です。　　□上記保護者は学校に届けられている方です。

学校名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　校長名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（公印）

**口座情報連絡書**

|  |
| --- |
| 生徒氏名**：** |

|  |  |
| --- | --- |
| 奨学金受給口座情報 | 金融機関名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（金融機関コード4桁：　　　　　　　　　） |
| 支店名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（支店番号3桁：　　　　　　　　　） |
| 預金種別：　　普通　　・　　当座　　・　　貯蓄 　　（いずれかに○をつけてください。） |
| 口座番号： |  |  |  |  |  |  |  |  |
| フ リ ガ ナ： |
| 口座名義人： |

※通帳の金融機関名・支店名・口座番号・口座名義が記載されたページのコピーを以下に貼り付けるか、A４サイズにコピーして同封してください。

**ユネスコ協会・子ども支援奨学金A**

**誓　約　書**

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟　理事長　鈴木　佑司 殿

このたびの｢ユネスコ協会・子ども支援奨学金A｣の給付申請にあたり、以下の各事項について､誠意をもって遵守していくことを誓約いたします。

１. 奨学金申請書の内容が､事実と異なっていた場合は､奨学金を返還します。

２. 「奨学金給付の終了要件の事象｣については、以下認識しております。

(1) 本人が死亡したとき。

(2) 本人が退学したとき。

(3) 本人が留年･休学となったとき。なお、復学した場合は、その時点で審査のうえ、給付を再開します。

(4) 年に一度提出の｢進級・進学・卒業届｣が提出されないとき(在籍学校長の推薦が受けられないときを含む)。

(5) 本人の違法行為により､有罪判決を受け､又は家庭裁判所により処分を受けたとき。

(6) その他､学業を継続し難い事由が発生した時や、奨学金の運営委員会が合理的な事由により特に本人に受給

資格が認められないと判断したとき。

３. 今後､奨学生本人に､上記２(１)～(３)及び(５)の各事象が発生した場合は、日本ユネスコ協会連盟（以下、連盟）へ遅滞なく連絡します。連絡方法は､別途定める書式に記入し､連盟に提出します。

４. 上記2(1)～(3)及び(５)に掲載した終了要件の事象が発生しているにも関わらず､連絡をせず奨学金を受給していた場合は､その事象発生時から受け取った奨学金を返還します。

５. 以下の場合は､別途定める書式にて、連盟に連絡します。また、連盟から､個別に照会があった場合は､真摯に対応します。

(1)　上記2(1)～(3)及び(5)の各事象が発生した場合

(2)　本人が転学・転籍したとき

(3)　本人及び(または)保護者の住所･電話番号等の連絡先が変わったとき

(4)　保護者が変更になったとき

(5)　奨学金受取口座を変更したいとき

(6)　本奨学金は不要と判断し､受給を終了したいとき

６.　奨学金申請書の内容および在学（進級等）状況の確認が必要な場合、連盟が所属学校に照会することに同意します。

７．連盟または本奨学金に関し特定の企業・団体などが●●市を特定して奨学金の原資を提供する場合は、その企業・団体などが主催する各プログラムなどについて､連盟を通してご案内状等の連絡があることを了解いたします。

８．本奨学金申請にあたり記入もしくは申告した、個人情報またはその際に提出する各種書類に記載されている個人情報を、個人情報保護に関する法律（平成１５年５月３０日法律第５７号）に基づき、連盟および奨学金原資供与企業・団体などのうち●●市を特定したものが、奨学金プログラムの運営に必要な範囲で使用するとともに、連盟の活動資料や各種プログラム案内の送付のために使用することに同意します。

保護者（申請書と同じ方)　ご署名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２０　　　　年　　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | **㊞** | 申請生徒との続柄 |
| 保護者氏 名 |  |  |
| 申請生徒氏名 |  |